



こだわりを持ったジュエリークリエイターの競演
『New Jewellery Creator 展』

日 時

2013年3月14(木)～4月3日(水) 10:00～17:00(最終日16:30まで)

休館日：月曜日・第4、5日曜日

◎

会 場

アクセサリミュージアム

<http://acce-museum.main.jp>

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 4-33-12 tel 03-3760-7411

◎

入館料

無料(ただしミュージアムは一般1000円、学生600円)

主 催

ジャパン・プレミアム・プロジェクト





ご挨拶

この度、アクセサリーミュージアム様のご協力を頂きまして、
3月14日から4月3日まで、祐天寺のアクセサリーミュージアムにて
『New Jewellery Creator』展を開催する運びとなりました。
これもひとえに日頃からの皆さまのご協力のお陰と感謝しております。

この展覧会は
通常のジュエリーの展覧会と趣を異にしたちょっとユニークなものとなっております。

巷には夥しい量のジュエリーやアクセサリーが溢れかえり

何がホンモノで、どこが他と違うのか

見れば見るほど判らなくなってくると申しても過言ではないでしょう。

今回エントリーした8名の作家、コレクターと1集団たちは
現在のジュエリーやアクセサリーの存在に飽き足らない者たちです。

ジュエリーが「ステータス」から「個の演出」に変化し

ジュエリーの起源の一つである

ホモルーデンスの意義が忘れ去られようとしているいま、

改めて「ジュエリーとは何か」を問う必要があるのではないのでしょうか。

またジュエリーを発想するとき

先ずイメージがあって素材・材料を求める場合と

予め魅力的な素材・材料があって、ジュエリーデザインを発想する場合がありますが

そのようなことについても、この展覧会ではご覧頂きたいと思えます。

まだまだ浅学の身ですから、至らない点は多々ありますが

是非ともご高覧の上、ご批評、ご叱責賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

取材のお願い

会期中、できるだけ会場に詰めておりますが、事前に下記までご一報頂ければ対応させていただきますので、何卒宜しく
お願い申し上げます。

ジャパン・プレミアム・プロジェクト

代表/ジュエリープロデューサー 増渕 邦治

080-3484-8772 / info@japan-premium.jp

Producer

増渕邦治

Kuniharu Masubuchi

参加メンバー PROFILE

Meister

白澤昭彦

Akihiko Usuzawa

1966年東京都出身。1990～1997年フランス有名宝飾ブランドのパリ本店オーダールームなどで、Meisterとして勤務。その後多くのヨーロッパ老舗宝飾ブランドの工房にて勤務。帰国後、order made craftsmanとして活動。今迄に制作したジュエリーは5万点を超える。現在、銀座に order made、repair、reform を中心に行なう、工房併設ジュエリーショップ『Virtue』を展開中。



Jewellery designer

前田利貴

Toshitaka Maeda

佐賀県唐津市で生まれる。幼少期より洋裁、和裁を学ぶ。ネイティブアメリカンの文化に興味を持ち、17歳で渡米。

その後バックパックで世界中を放浪しながら、様々な国でアーティストや民族達と生活を共にし装身具の技術やアートを学ぶ。20代中頃、ジュエリーの専門学校にて宝飾制作を学び、本格的にジュエリーの制作を開始する。2008年、福岡県糸島市にて JewelryDeva 設立現在に至る。



作品は日本の伝統的な素材である木目金を使ったペンダント。会場では木目金の材料などをご覧に入れる

Jewellery designer

高田ちか子

Chikako Takada



2003年 JBS 色石品質判定ディプロマ資格取得

2008年 現代日本のクラフト Vol 2 写真掲載

2009年 ビエンナーレ第13回日本ジュエリーデザイナー展出展
「JEWELRY」現代日本のジュエリー作家125人写真掲載
フロリダ JJDA 会員展出展

2009年 コラボレーション展 写真家 岩崎隆氏

2010年 コラボレーション展 服飾家 原口良子氏

Jewellery designer

御本裕子

Yuko Mimoto

ホテル・オークラにて初個展を行なう

西武（渋谷・有楽町店）にて女性8人展に出展する

JJFのブランドコレクション第3回に出展する

IJT（国際宝飾展）の第3回・第10回・第24回に出展する

私の仕事の流儀は、

デザイン=作品・製品を自ら制作することである



Jewellery designer

椿 智宏

Tstubaki Chihiro



<ハンドメイドジュエリー&ルース、天然石の店★コオリネコ★>

『石好きによる石好きのためのオンリー・ワン』をモットーに、原石の研磨・ルース製作・加工から、彫金・ロストワックス製法によるオリジナルジュエリーまで完全ハンドメイドで制作している。

原石・結晶を生かしたジュエリー等、天然石ファンの為の、天然石の魅力を最大限に生かすデザインを心掛けて製作している。

今回の展覧会では、あなただけの「オンリーワン」を見つけていただきたい。

Jewellery designer

植草尚大

Nohiro Uekusa

2009年3月福島県磐梯町 アルツ磐梯スキー場で開催されたスノーボードの国際大会 NISSAN X-TRAIL “ASIAN OPEN 2009” に於いて金・銀・銅トロフィーのデザイン提供及び制作。

2009年11月楽天市場に於いて『Show-N Creative Works』をプレオープン。

2010年4月京都 / 法然院に於いて JPP 主宰『日本人の感性によるジュエリー7人展』に参加。

2010年4月現在、フルオーダーメイド Marriage Ring を展開。



Jewellery designer

丸山健二

Kenji Maruyama



メーカー勤務の傍ら、彫りに魅せられ練習を始める。和彫り・洋彫りの形式には拘らず、それぞれの特徴を理解した上で道具を選択。品質にはとことん拘り、インパクトを与えられる作品を作る。周りの声に耳を傾ける謙虚さと強い信念を持ち合わせる人間を目指す。

今回の出展作品は全て洋彫りでの作品。繊細ながら見栄えのする作品に仕立てるために数種類のバイトを駆使して彫る。光と影を考慮し、線幅に強弱を持たせることで、柔らかながらも強い輝きを放つ曲線を引き立たせている。

Gem Collector

宝石旅人 HB

Houseki Tabibito HB

“焰のバラ～ The Flaming Rose in the Sweet Home”

無類の宝石好きがたり、非加熱を主体とした宝石をコレクション。どんな良いジュエリーでも、良い素材がなければ、傑作は生まれない、と云う信念を持っている。ジュエリーデザイナーや作家の方にご覧頂きイメージを膨らませて頂ければ幸いである。今回の展覧会では、個性的で美しいキャラクターの宝石（値段が高いという意味ではない）の息吹をいくつか感じて頂きたい。



Jewellery designer
コロンブスの卵

菊池智武

Tomotake Kikuchi



松本尚美

Hiromi Matsumoto



増田ふみ子

Humiko Masuda



雨宮 由布子

Yuko Amemiya

ジュエリーデザインを発想するとき、幾つかの方法があります。今回は2つの素材・材料をもとに、4人のクリエイターが何の束縛も受けずに、それぞれ自由な発想で、アイデアを出すと云う試みを行いました。何事についてもいえませんが、無から有を導きだすことは決して生易しいことではありません。悩み、苦しんだ末に一つのモノが表現されるのです。そしてこれらのものは無限の可能性を秘めたものになります。まさにそれはコロンブスの卵と云えるかもしれません。



お手持ちの貴金属、ジュエリーを
売ってしまうのは、ちょっと待って！！



特別企画

レーザー溶接機による

ReFORME、ReUSE、RePAIR のデモンストレーション

いま、地金高騰に伴い貴金属やジュエリーをいとも簡単に手放してしまう人が増えています。でもそれらの貴金属やジュエリーはもしかすると思い出の品だったり価値あるものかも知れないのです。留め金が壊れたりしていても修理の仕方、見事に蘇ったりするのです。会期中、パリの一流ブランドで修行を重ねた白澤昭彦が、レーザーマシンを会場に設置して、ほんとうのReFORME、ReYUSE、RePEAのデモンストレーションをご覧に入れます、ご興味のある方は是非お越し下さい。またお手持ちの貴金属、ジュエリーや時計で不具合のものがありましたらお持ち下さい。査定の上で実費にて修理を承ります。